

2015年10月1日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ32(2015年10月号)

データバンク課

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………2次速報で-0.3%に上方修正
 鉱工業生産指数……………2カ月連続前月比で低下し弱含み
 日銀短観／業況判断DI……………大企業は実績横ばい、先行きに慎重さ
 景気動向指数CI……………先行指数は5カ月ぶりに低下
 設備投資動向……………機械受注は移動平均で+12.8%
 消費総合指数……………7月はほぼ横ばい
 貿易収支……………赤字額はほぼ前月並み
 対米・対アジア輸出数量……………8月も弱含みの動き
 新設住宅着工……………6カ月連続前年比増
 首都圏マンション販売……………移動平均で前年比+10.8%に
 物価動向……………企業物価は-3.6%とさらに下落
 マネーストック……………マネタリーベースは+33.3%の伸び
 完全失業率……………7月は3.3%に低下
 有効求人倍率……………7月は1.21倍に改善
 企業倒産件数……………8月は移動平均で-8.6%
 日銀短観／雇用人員判断DI……………大企業実績は横ばい、中小は不足感強まる

■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標（原油・金）

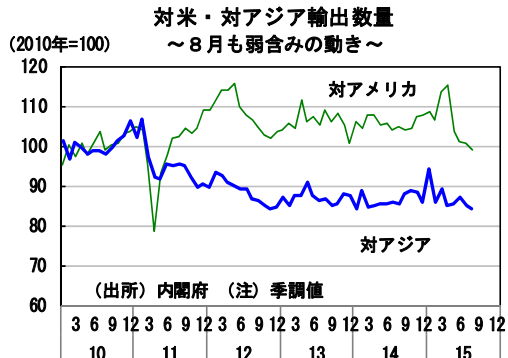
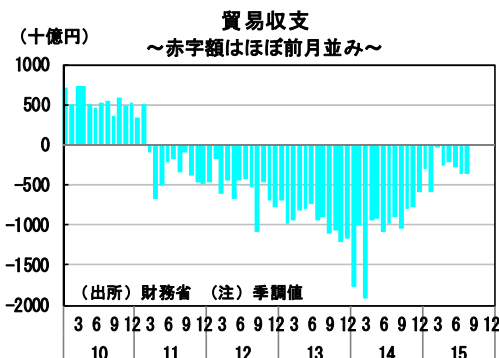
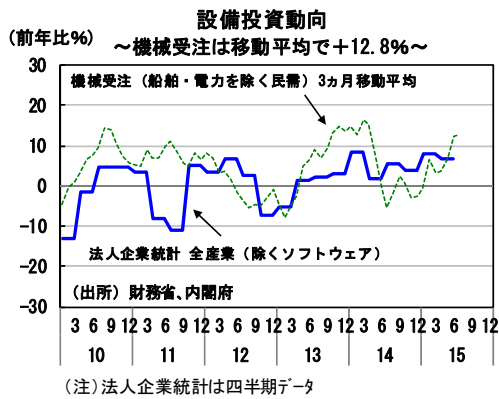
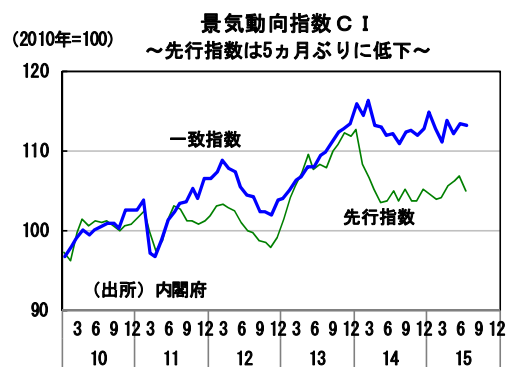
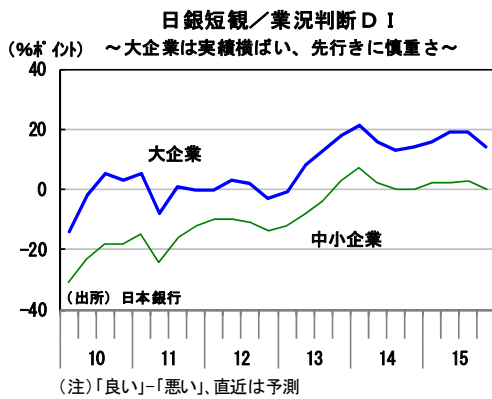
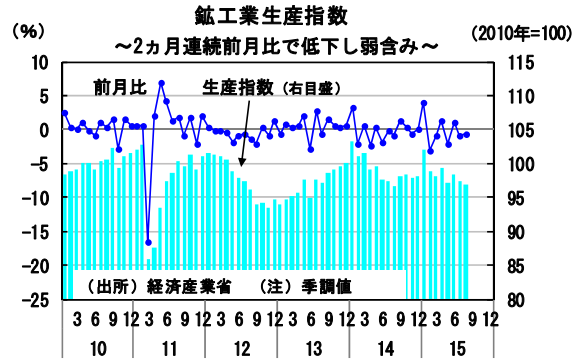
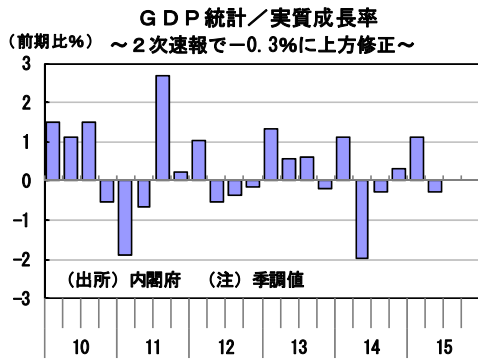
■ III. 海外経済

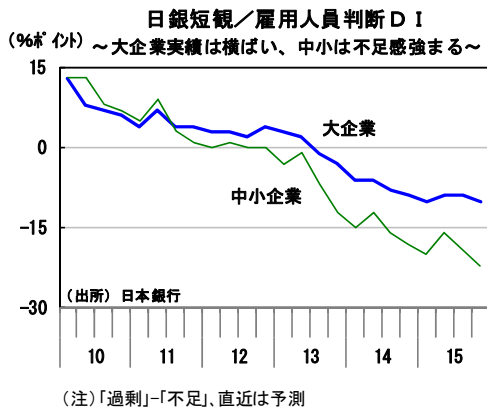
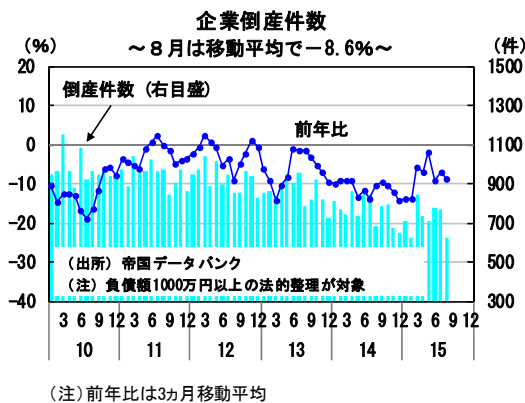
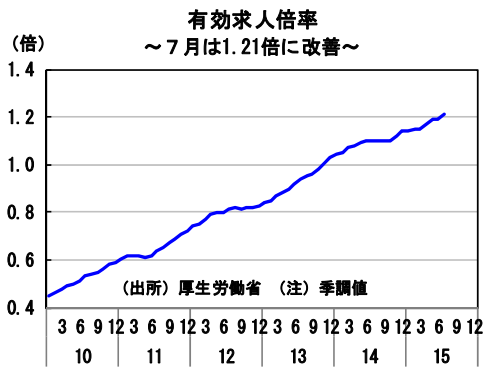
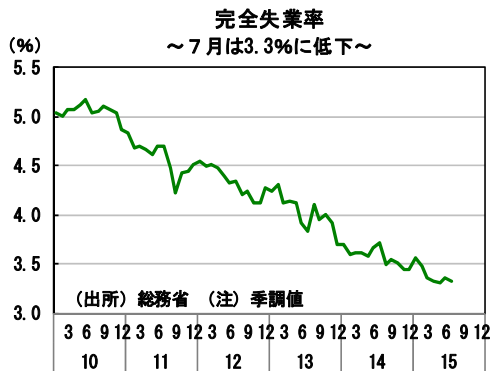
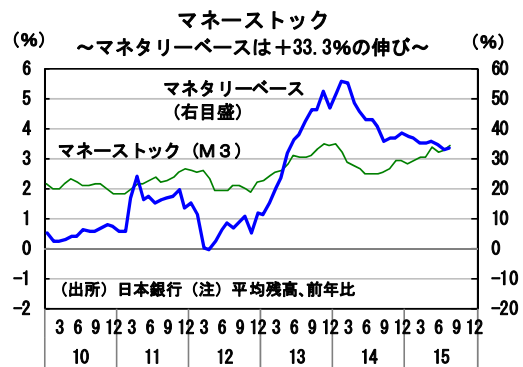
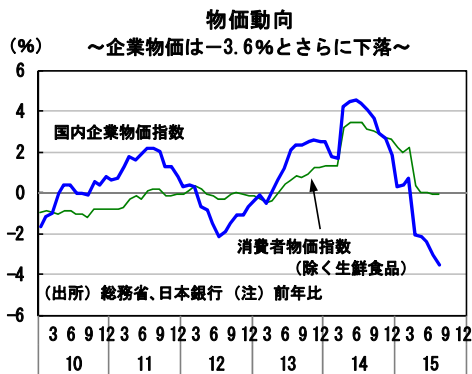
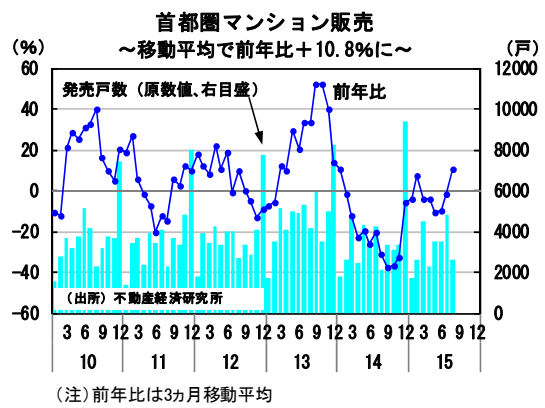
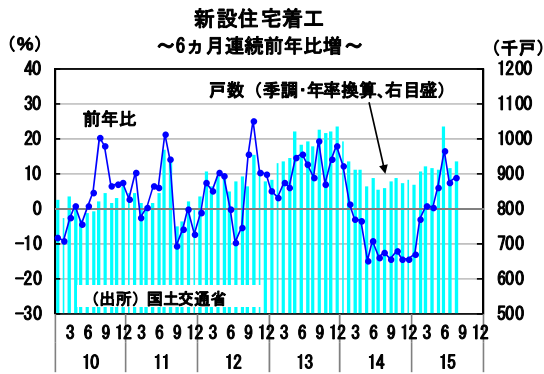
米国GDP／実質成長率……………2Q確定値は+3.9%に上方修正
 米国雇用統計……………8月の雇用者数は17.3万人増
 米国小売売上高……………8月の全体は、前月比+0.2%
 米国PCEデフレーター……………8月のコアデフレーターは+1.3%
 中国GDP／実質成長率……………2Q、伸び率+7.0%で横ばい
 中国鉱工業生産……………8月は+6.1%
 中国消費者物価指数……………8月の全体は+2.0%
 中国PMI景気指数……………9月は49.8、2カ月連続で50割れ

当資料は10月1日までの公表データで作成しています。

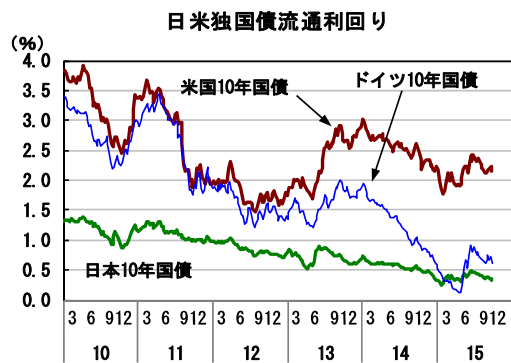
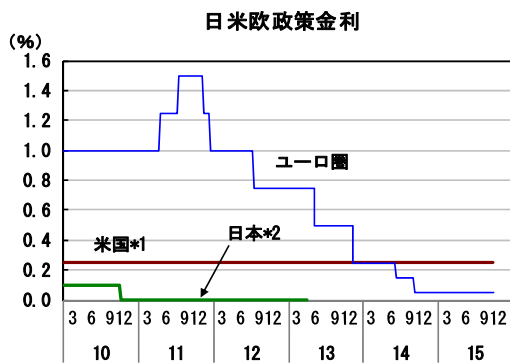
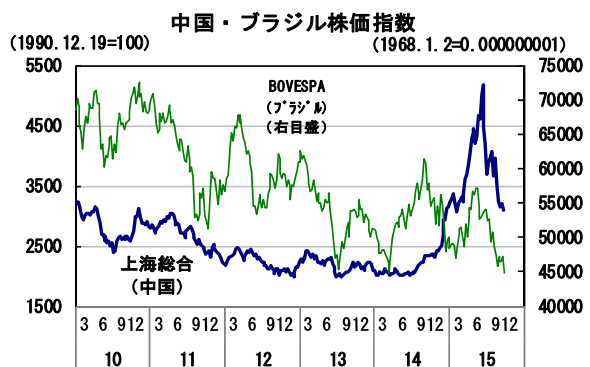
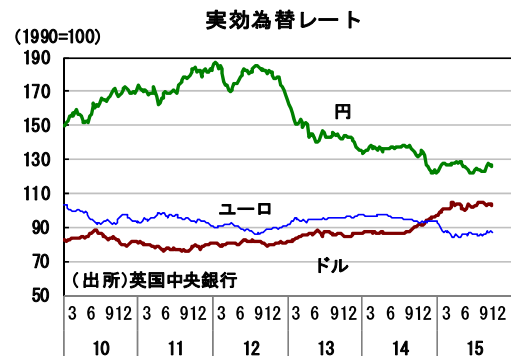
* 大和総研のウェブサイトでは、当レポートの関連データ集も公開しております。ご活用頂ければ幸いです。
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

I. 国内景気

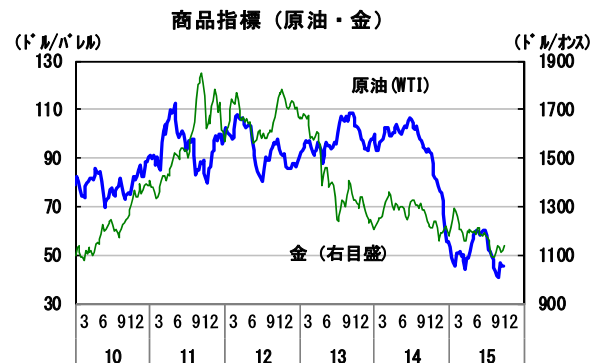
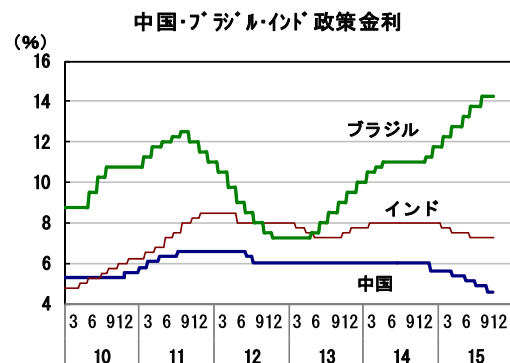




II. マーケット



*1) 米国 2008/12より0.00%~0.25%
 *2) 日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行、日本経済新聞社等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

